

授業記録

1. 観点No 1, A児に対するはたらきかけを中心にして

(略)

佐藤 そうだね。二人の性格を読みとると、もっと、権八らしく、藤六らしくできるかもしれないね。じゃ、この時間はね、二人がどんな人なのか、二人の性格について調べてみましょうね。

(学習のめあてを板書, 児童はノート)

佐藤 きょうは、どのへんを読んで調べるのですか。

児童たち 第1景。

佐藤 そうですね。きのう、みんなにそこを読んでおくようにいっておきましたね。第1景、はい。読んできた人。

児童たち (多数挙手)

佐藤 はい、ようし。じゃあ、今日の勉強もよくできそうですね。さあ、よく読んでみんな考えてきたと思うんだけどねえ……。じゃあ、発表してもらうかな。最初、権八の方ね。どんな人だと、みんな、考えてきましたか。

児童たち (19名挙手)

佐藤 はい。A君はねえ。感想のとき、とつてもいい感想を書いていたよ……。ねえ、A君、じゃあ、ちょっと発表してもらおうかな……。権八の性格だよ。

A 権八は、のこぎりを……。のこぎりを……。…。

佐藤 (Aに近づき、ノートを開かせて、指摘してやる。)

A 権八は……。 (つかえながら、発表するが、声が小さくてみんなに聞きとれない。)

佐藤 (Aから離れながら) A君はねえ、いつもはあんまりしゃべらないんだけどね、きょうは、よくしゃべったね。A君はね、……。今、なんていったの、近くにいたから、先生には聞こえたけど、みんなには聞こえなかったようだよ。じゃ、もう一度言ってごらん。権八はどんな人。

A 権八は、よくばりな人。

佐藤 こんどは、みんな聞こえた。

児童たち はい。聞こえました。

佐藤 ね、はい。よくがんばって言えたね。権八は、よくばりなんだって。はい、じゃ、どんどん言って下さい。……。 (Aの発表を板書) 他にありませんか。

児童たち (16名挙手)

佐藤 M君。

M 権八はいばっている人です。

佐藤 うん、いばっている。(板書しながら、以下同じ) はい、他に。……。Nさん。

N 欲のわるい人。

佐藤 ん？

N 欲のわるい人。

佐藤 欲のわるい人。なんだ、欲のわるい人って。

N ええと、欲ばりでもあるし、意地の悪い人。

佐藤 ああ、そう、欲ばりで意地が悪いのね。ああ、そうか。

(略)

2. 観点No 2, B児に対するはたらきかけを中心にして

(略)

佐藤 では、最初の、二人で木を切っている場面で、藤六と権八の二人の性格を考えてみよう。木を切っているところって、せりふの何番まで。

児童たち 14番までです。

佐藤 14番までね。はい、ちょっと、黙読してみてください。二人の性格を考えながら読んでいくんだよ。

児童たち (黙読, 調べてノート)

佐藤 (机間巡視により4名に個別指導, その中に、Bも含まれる。)

佐藤 さあ、木を切っている場面だねえ、どのところから、この場面の中のどのせりふから、権八のこういう性格、藤六のこういう性格というのがわかったかな……。はい、最初、権八を考えてみよう。権八のどのせりふから、あるいは、権八のどんな行動から、権八のどういう性格が読みとれるだろうか。

児童たち (挙手, 最初5~6名から15名に)

佐藤 だれに言ってもらおうかなあ……。はい、今ね、Bさんの話をちょっと聞いてみたらね。と